

1. 教育計画

疾病の成り立ちと回復

分野	専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復	科目名	病態治療学Ⅲ (形成外科)
単位・時間	消化器、乳腺・甲状腺、歯・口腔、麻酔、形成外科と合わせて 1 単位・30 時間 (授業 8 時間)	対象学年	2 年生
方法	講義	時期	後期
講師名 (担当時間数)	法人講師 岩倉 敬 (8 時間)		
学習目標	形成外科特有の病理と診断基準及び治療について学ぶ。 褥瘡の治癒過程、治療方法について学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	なし		
参考文献			
履修上の留意			
講師からのメッセージ	おそらく授業のペースは速く、わかりにくいと思います。 現場で少しでも授業の内容が活かされれば幸いです。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	形成外科総論Ⅰ	形成外科で扱う主な疾患とその手術について学ぶ (植皮、皮弁など)	講義	
2	2	形成外科各論Ⅰ	} 主に熱傷、褥瘡、顔面骨骨折など	//	
3	2	形成外科各論Ⅱ		//	
4	2	形成外科各論Ⅲ		//	
5	2	評価	筆記試験		